

宇部のコミュニティ・スクール

地域協育ネットの願い

宇部市の地域協育ネットは、平成23年度に厚東中学校区の小中合同学校運営協議会を推進母体とし、「うべ協育ネット」の名称でスタートしました。

その取組は、小中学校のめざすべき子ども像の共有、小中連携の取組推進の仕組みづくり、学校やふれあいセンターを拠点とした様々な団体等とのネットワークによる学校づくりと地域づくりの一体的な推進とされてきました。その後、宇部市は地域協育ネット協力校の取組を進め、平成29年度から市内の全12中学校区が地域協育ネットとなりました。

地域協育ネットの願いは、“中学校区をひとまとまりとし、子どもたちの15年間の育ちや学びを、地域ぐるみで見守り、支援するための仕組みを構築し、学校・家庭・地域が「協」働して、子どもたちの生きる力を「育」む”ことです。

宇部市のコミュニティ・スクールの取組の成果を、地域の温かいつながりづくり、地域力の向上に生かしてほしいと思います。

◎「地域協育ネット」の取組紹介

神原中学校区地域協育ネット協議会

第1回神原中学校区の地域協育ネットが、宇部市総合福祉会館を会場として校区合同の学校運営協議会の形で開催されました。神原小中、見初小から教職員・学校運営協議会関係者が80名近くの参加者で会場はいっぱいになりました。

下関市教育委員会教育長 児玉典彦様を講師とした「学びが好きな子どもに育てる極意」についての講義は、教育に関わる参加者の心に深く刻まれるものでした。

今回の地域協育ネット協議会をきっかけとして、子どもの生きる力を育む地域のネットワークづくりや地域の連携した取組の強化につながることを期待します。



【子育てと地域づくりに関して、学ぶことの多い講義でした。】

夢たまごネット協議会

第1回夢たまごネット協議会（上宇部中学校区地域協育ネット協議会）が行われました。

めざす児童・生徒像を表すキャッチフレーズの「夢、ハート、全力）についての確認をした後、部会別協議が行われました。

家庭学習の取組、地域行事への参加、清掃活動への取組、あいさつの取組など、小中一貫に向けた重点取組事項の検討が熱心に行われました。CSの仕組みを母体とし、学校・家庭・地域が子どもたちの学びや育ちに関する取組を話合うことは地域力向上につながると思いました。



【当事者意識の高い、地域協育ネットの部会別協議でした。】

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail : ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp